



日本文化 EXPO in 京都二条城

# Photo Report

2016.05.24

主催:一般社団法人日本文化産業国際振興協会(JCI)  
Japanese Culture Industry Global Network



## 日本文化産業国際振興協会(JCI)設立の思い

日本に数多く存在する“日本独自の歴史や職人達”から生まれた文化や産業を広く海外に伝え、“日本の文化・産業の振興を海外展開から生み出す”ことに特化した団体、それがJCIです。

豊かな文化に裏打ちされた、多様な産業、これが2000年以上も昔から先人によって築かれてきた日本の力と言えるものではないでしょうか。

しかし、時代は移り、様々な分野でその文化の継承が危ぶまれる時代になってきています。

いま、さらなる高齢化、市場縮小、そして国際化が進行してゆく日本を考えると、伝統的な日本文化と、現代の産業との融和をいま一度図る必要性があることを感じます。

サブカルチャーだけではなく、伝統文化の産業化を真剣に考えるときだと思えます。現代を生きる日本人によって示された文化産業が、今後、1000年、2000年と続くこれからの日本の力となっていくのではないのでしょうか。



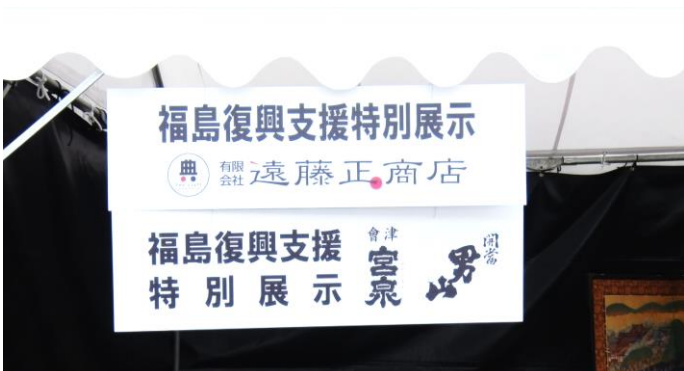
一般社団法人日本文化産業国際振興協会 (JCI)  
Japanese Culture Industry Global Network

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 4-3-27-806

TEL:03-6869-0711 FAX:03-5785-4557

E-mail: info@j-ci.or.jp

# EXHIBITION



# シンポジウム

## “日本文化の伝承と海外発信”

### 【近衛忠大氏 - 近衛家次期当主】

ミラノ万博の「ジャパンサローネ」のクリエイティブ・ディレクターを務められたり、映像作家としても有名五撰家である公家の近衛家の次期当主で、宮中歌会始にて講師（こうじ）を務めるなど和歌文化の継承にも注力されている。

### 【高清水有子氏 - 皇室ジャーナリスト】

秋篠宮家を中心に情報番組で皇室取材を担当、秋篠宮両殿下からの信頼も厚く、宮家の出入りが許されているマスコミ人として有名な皇室ジャーナリスト。現在、皇室評論家として、皇室特番のアドバイザー、コメンテーター、皇室関連の執筆、講演講師、また歴代天皇の詔勅研究の研究者として携わっておられる。

### 【渡辺満子氏 - 日本テレビ元プロデューサー】

元日本テレビの元プロデューサーで、現在はフリーのメディアプロデューサーとして活躍されています。大平正芳元総理の孫であり、「祖父 大平正芳」の著者。また皇室取材 20 年の敏腕プロデューサーでもあったことから、皇后陛下美智子さまに関する取材をライフワークとし、著書「皇后陛下美智子さま心のかけ橋」も出版している。

### 【宮本辰彦氏 - 日本文化産業国際振興協会 顧問】

大化の改新の中臣鎌足を祖とする神職、学者、医師の家系に生まれ、人が「しあわせになるためには正しく自分を愛する」という独自の思想を持つ。日本人の精神性や日本国の目指すべき姿は「和を以て貴しとなす」という、聖徳太子以来の「和」に基づいているという持論のもと、「和の精神」を示した聖徳太子の『十七条憲法』を世界遺産に登録するというプロジェクトを立ち上げている。

## “大政奉還150年記念シンポジウム”

### 【中澤弘幸氏 - 煎茶道・黄檗売茶流家元】

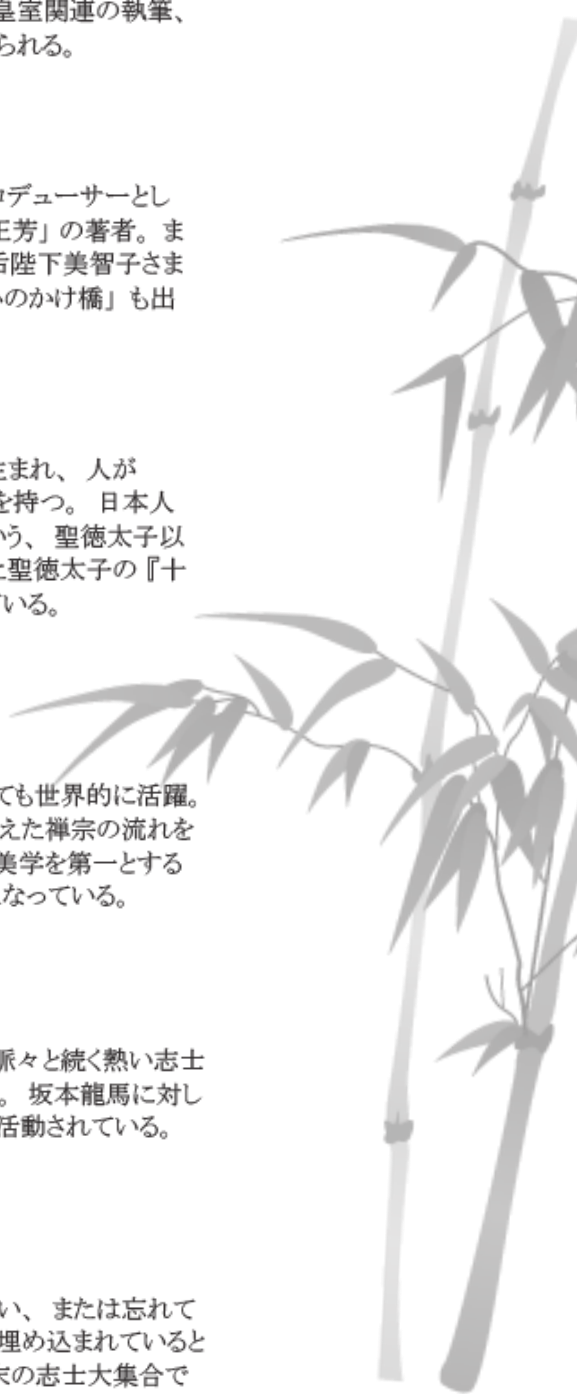
煎茶道・黄檗売茶流のお家元で、墨像家のほか TEA-artist としても世界的に活躍。黄檗売茶流とは 17 世紀中頃に中国明時代の高僧隠元禅師が伝えた禅宗の流れをくむ、おもてなしの心、人を思いやるという日本人の中に流れる美学を第一とするお茶の流派で、その心を広く伝えるため多岐にわたる活動をおこなっている。

### 【坂本匡弘氏 - 郷土坂本家 10 代目】

幕末の志士・坂本龍馬の末裔、土佐藩郷土坂本家 10 代目。脈々と続く熱い志士たちのスピリットを、広く今の時代に伝承する活動を行わっている。坂本龍馬に対しても造詣深く、幕末に活躍した志士の子孫の方々とも連携し広く活動されている。

### 【倉持基氏 - 古写真研究者】

古文書「古記録」と同様に「古写真」には現代の日本人が失い、または忘れていた、太古から連続する日本人の生活の痕跡、「歴史情報」が埋め込まれているという観点から、歴史学からの「古写真」を研究されている。幕末の志士大集合で有名なフルベッキ写真を発掘され、それらの写真により歴史的人物たちの新しい情報が判明してきている。



# シンポジウム



# 日本の伝統美継承展

般社団法人 日本文化産業国際振興協会(以下JCI)はこれから開催していく海外EXPOの中で「伝統美の継承/The Exhibition of inherited art and culture」と題し、長い歴史の中で大切に守られてきた価値ある美術工芸品、そして現代にその伝統を受け継ぐ画家、工芸作家を紹介していきます。

## 【山岸千穂による六曲一隻の水墨屏風絵の展示】

墨一色によるこの大作は墨線、濃淡、にじみ、かすれなどの伝統技法を用いながら、大胆な構図とモチーフで現代の水墨画として見事に表現された作品。

JCIではこのような新旧の伝統美を感じられる作品を通じ、日本の美意識そして美術作品を世界に紹介していきます。



## 【和紙の潜在能力と可能性】



古くから日本人の日常に親しまれてきた和紙。2014年には「和紙 日本の手漉き和紙技術」がユネスコに無形文化遺産として登録されるなど、世界的に注目されています。日本伝統の折り紙の技法で和紙のみで成り立つ茶室を紹介することで、茶室という大掛かりな建築物を和紙のみで設計する事により、和紙本来の優れた性質、強度、光沢のある温かみのある質感、そして多様性を示し、和紙の可能性を紹介しました。

## 【レンズの真眼“Historical Records”】

「レンズの真贋“Historical Records”と題し、希少な湿版写真展を開催しました。

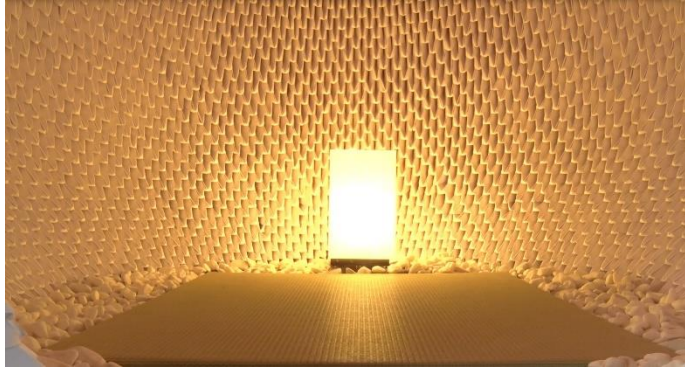
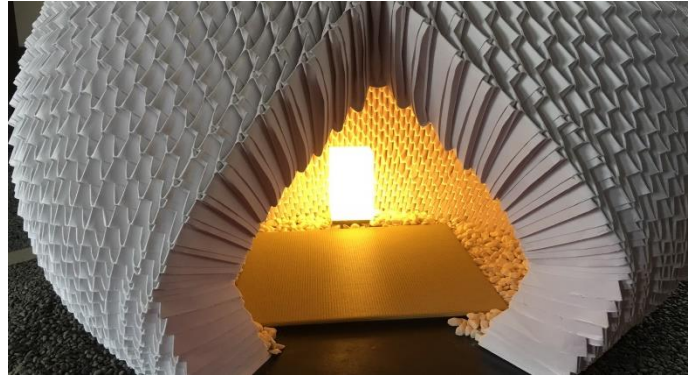
かつての幕末志士や古今の京都の街並みの変化、移り変わる歴史の中で真実を映し出してきたレンズの眼、日本が近代化へと歩みを進めた記録を通して再び歴史を見つめ直し、確かな未来への筋道を探ります。



## 【湿版写真撮影会】

1851年にイギリスで発明され日本には江戸時代[安政]に渡来され、幕末から明治維新の時代に撮影された写真の多数はこの技法で作られています。市販フィルムが出来て消えてしまった文化の一つです。今回、湿版写真家 林道雄氏により来賓方を撮影いたしました。

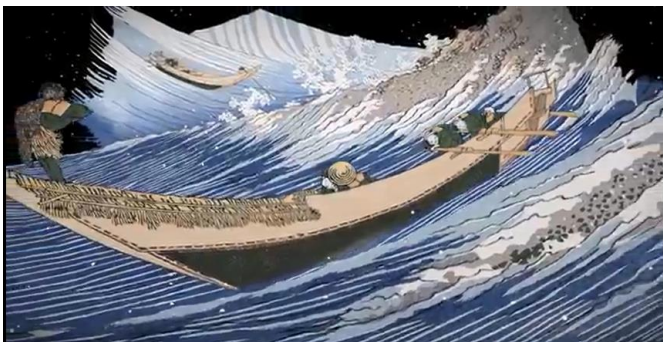
# 日本の伝統美継承展



# 日本の伝統美継承展

## 【北斎デジタルアートプロジェクト】

北斎の作品を最新技術を駆使したアート表現などにより、歴史上のアーティストとしてだけでなく、現代においても世界最高峰のポップアーティストとしての北斎を表現することをテーマとする北斎デジタルアート展を開催いたしました。



# メディア掲載

福島中央テレビ、ゴジてれ×SUN! (6/5 0Aしました)



**3時間情報ワイド生番組!**  
月～金 午後3:50～7:00



徳光雅英



大橋聡子



大野智子



小野 紗由利



野尻 英恵

サイコロゲーム  
応募

プレゼント  
応募

きぼう出演者  
募集

情報  
募集

ゴジてれChu!ソーシャルアカウント

Twitter: @gojiterechu  
Facebook: GojitereChu

Twitter いいね! 1746



日本文化産業国際振興協会  
玉木秀樹理事長

伝統文化発信の場で  
福島の復興を支援

日本の文化を語る上で やはり福島は  
文化が傷ついたところもあるわけですが



福島復興支援特別展示  
遠藤正商店

福島復興支援  
特別展示

## 産経新聞



平成28年(2016) 日刊26371号

**5/25 [水]**

産経経済新聞(サンケイ)  
THE SANKEI SHIMBUN

発行所 産経経済新聞社 本社 2314  
〒556-8693 大阪市浪速区瀬田1-1-57  
各 大阪:(06)6833-1221(代表)

紙面 記事へのご意見・お問い合わせ  
06-6833-9066 (平日9時~19時, 土曜時~17時, 日祝日休み)  
o-dokusha@sankei.co.jp

販売・配達に関するお問い合わせ  
06-6833-9357 (平日9時~19時, 土曜日9時~17時)  
http://o-sankei-hanbai.com/c/ (平日のみ)

購読のお申し込み  
0120-34-3733 (平日9時~19時, 土曜日9時~17時)  
http://reader.sankei.co.jp/reader/

戸建てまるごとリフォーム

**新築  
そっくりさん**

住友不動産



日本文化 EXPO 2016 in 京都 二条城

「日本の文化や産業を広く XPO2016」(日本文  
化産業国際振興協会主催、  
産経新聞社など協力)が開  
かれ、多くの招待客らでに  
ぎわった。

同協会は日本の文  
化の振興を海外展開  
み出すことなどを目  
昨年11月に設立。今  
イベントは、国内外に  
化の姿を発信しよう  
されたもので、同協  
足発表も兼ねてお  
頭、同協会の玉木秀  
理事が「日本文化の  
承や発信のために役  
い」とあいさつした  
「日本文化の継承  
発信」と題したパネ  
スカッションには、  
ケアーリストの高清  
氏や映像作家で官中  
の講師を務めた近衛  
らがパネリストと  
加。

高清水さんは「歴  
陛下は民を思う歌を  
んでいる。これは代

「日本文化エキスポ  
6」の開幕を祝って  
た様開き

## 世界遺産・二条城で「日本文化

# 京都

KYOTO

京都総局

〒600-8412  
京都市下京区烏丸通仏光寺上ル  
二帖半敷町655  
西京京極烏丸ビル7階  
☎075(351)9145  
FAX075(341)6610  
「九い」はんな支局  
〒610-0834



- 関空営業益 成田超える 2
- 北朝鮮食堂 また脱走 7
- スイーツ主役は「皮」 17
- 元経理部長 2億円着服 38
- ▲ リオ選手の日本選手権出場へ 25

- 政治 4 国際 7
- 経済 8 9 商況 11 12 13
- 気流 小説 14
- 解説 書・刊 15 家計 17
- 文化 18 教育 19 家産 21
- スポーツ 24 25 27 29

発行所 読売新聞大阪本社 〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9 電話(06)6361-1111(代) www.yomiuri.co.jp

# 伝統文化 世界へ発信

## 二条城で日本EXPO



多くの人が見学した十二単の着付け実演(中央区で)

日本の伝統文化、産業を海外に発信する「日本文化EXPO」が24日、世界遺産・二条城(中央区)で開かれた。

2015年11月に発足した日本文化産業国際振興協会(JCI)が企画。国内外から招待された約400人が、十二単の着付けの実演や、約4000枚の和紙を使って組み上げられた茶室、六曲一隻の水墨屏風絵などを楽しんでいた。

岐阜県大垣市から来た会社経営の女性(47)は「日本には、海外に誇る伝統文化がたくさんあることを再認識した。自分でも広めていきたい」と話していた。

今秋にはマカオで同様のイベントを予定しているという。JCIの平山雄一事務局長は「来年以降も京都で定期開催しながら、海外にも日本の魅力をPRしていきたい」と述べた。

### 中日新聞

<b>経済週刊</b> 警惕房地產 大熱后大跌 15版	<b>馬化騰、共建大數據</b> 推動新經濟發展 10版	<b>新觀察</b> 國台辦， 台獨就是禍根 9版	<b>遠芳</b> 《弄眼》 13版	<b>健康飲食</b> 為什麼吃了海帶 不能立即喝茶？ 11版
--------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	--------------------------	--

# 新報 中日

週刊誌新聞

発行所:中日新聞新聞社  
大阪市住之江区南港北2丁目1番10号7シア太平洋  
トレードセンター1TM棟H-3 〒559-0034  
電話:06-6569-6093  
06-6569-6038  
FAX:06-6569-6095  
郵便振替口座番号:00980-6-55858  
本体1部150円  
年間購読料3,600円(送料82円別途)  
<http://www.chunichishinpo.com>  
<http://www.chu-nichishinpo.com>  
E-mail:chunichi@basil.ocn.ne.jp

## 第十四期海外华文媒体研修班结业 国侨办裘援平主任发表重要讲话

有新意的地方就有海外华文媒体，海外华文媒体是支撑着海外华社的三大支柱之一，是海外华侨华人社会的一面旗帜。担负着6000万海外华人社会的文化传承。在资金严重不足的情况下你们坚持发声，不管遇到什么样的困难你们都担负着中国在国际上话语权，我代表国务院侨办向你们致以崇高的敬礼(裘援平 国务院侨办主任)

国务院侨办、北京市政府侨办、北京新闻界、中国人民大学新闻学院承办的第十四期海外华文媒体研修班结业仪式在北京举行。国务院侨办主任裘援平、副主任谭天星、人民大学校长伊志宏等领导出席结业仪式并与学员座谈。本期研修班来自全球35个国家和地区的97家华文媒体的103位负责人和骨干编辑、记者参加，是有史以来规模最大的。



2016年5月·中国北京

## “日本文化EXPO2016in京都二条城”隆重举行

本报讯:为2020年借东京奥运会东风向全世界展示日本文化、促进日本政府旅游业发展的(外国观光客入境)和游出(日本国民出境游)成计划的实施。由“日本文化産業国際振興協会(JO1)主办的“日本文化EXPO in京都”大型博览会于5月24日中午1时在日本京都二条城(前)特设会场内隆重举行。代表日本传统文化的名业界人士文化界人士及包括共同通讯社和日本各大电视台等主流媒体、赞助商、旅游产品展商、芸能名人日本名模等1000人出席。

本届博览会三个课题

- 1、日本伝統文化の継承力と革新の可能性。
- 2、伝統的継承
- 3、对大政150周年展示时代变迁写真的新解读

皇室文化资深评论员、皇室特别御用记者高清水有子、渡辺満子(元大平正芳総理外孫)等文化名人到会并发表演讲。

日本茶道道楽賞茶室中澤弘幸先生在致词中说:“文化为什么会经久不衰?因为文化是‘软实力’!”日本所有与文化有关的能量几乎都来自于中国。在接受本报独家专访时中澤先生说:“日本人至今每天大量使用汉字。这在世界上是属汉文化独一無二的民族。不仅是汉字，现在在中国游客深深喜欢的、与文化有关的东京均来自于中国。

他接着说:“孙文(孙中山)老人了不起!多数中国人尊敬孙文因他革命。而多数日本人尊敬孙文因他知



第七位賞茶室合影(氣殿社花子 其中左一為大平正芳總理孫女、右一為皇室御用特別採訪記者高清水有子)



為什麼?是因為他從日語中又創造大量漢字還給中國漢文化比如科舉、民主等詞語。這樣的人，了不起啊!”



逐渐形成了日本茶道。再经过中韓鈴、小川可进两人的努力，最终确立了煎茶道的地位。至今日本茶道教团总部设在由德元禅师所创建的京都宇治“黄檗山万福寺”内。

中澤先生(右图)近年以这一禅茶文化的理念活跃在传播传统东洋文化的各领域。

主会场议程结束后，参加者及普通游园市民可自选穿着由西陣織工業組合、京都工藝染匠同組合協力提供的华丽和服体验盛装日本和服文化并合影留念。(力)

# メディア掲載

## すぐれた日本文化・産業を世界に発信 JCI発足、京都で文化EXPO開催

CULTURE LIFESTYLE © 2016年5月25日

53 0



日本のすぐれた文化・産業を広く海外に発信することを目的に昨年11月に設立された一般社団法人「日本文化産業国際振興協会（JCI）」がこのほど、世界遺産である京都市の二条城で設立のお披露目を兼ねた「日本文化EXPO2016 in 京都二条城」を開いた。主催者を代表して玉木秀樹・代表理事は「日本文化の継承を何とかしなければならぬ。そういう思いの受け皿を立ち上げました」と設立趣旨を説明した。

玉木代表理事はさらに「以前、化粧品ブランドの海外展開の仕事をしてきたが、1社では限界があった。日本の文化、産業を継承し広めていくためにJCIが窓口になり後世に伝えていきたい。既に日本文化の集合体の海外展開など、さまざまなオファーがきている」と、JCIの活動が世界でも注目を集めていることを明らかにした。

会場の二条城では発足を記念したパネルディスカッションやシンポジウム、講演が行われ、近衛家次期当主の近衛忠大氏は「JCIの志を応援したい」とエールを送り、サンマリノ共和国のマンリオ・カデロ駐日大使は「日本文化の素晴らしさを世界に知らしめる仕事は重要で、官庁ではなく日本人自らが努力すべきだ」と祝辞を寄せた。



城内の御台所には和紙だけで作られた茶室や幕末の写真で有名な湿式写真機などが展示され、十二単の着付けデモンストラーションも実施。淡い色から徐々に濃い色の柄物を重ねると、最終的な重さは18キロになる。モデル役の女性も「重いです」と感想を話し、いにしえの高貴な女性の苦勞をおもんばか

<http://ovo.kyodo.co.jp/news/culture/a-768978>

## YOMIURI ONLINE 社会

## ビジネスの出会いを資産に変

Sansanのクラウド名刺管理ソフトで名刺データを一元管理して売上

### 注目記事

- サクランボ、クマが食べた？...枝や幹折られる (2016年06月06日) 舛添氏、美術館巡りが視察
- 議事録非公開に「あぜん」、倫理審全員辞任へ (2016年06月04日) イーゼス艦の一日艦長に
- 海外出張で女子学生と同室で宿泊...准教授を停職 (2016年06月03日) 「白いクラウン」よみがえる

トップ

社会

文字サイズ 小 中 大

## 伝統文化、世界へ発信...二条城で日本EXPO

2016年05月25日 07時44分

おすすめ 0 G+ 2 B 0



多くの人が見学した十二単の着付け実演(京都市中京区で)

日本の伝統文化、産業を海外に発信する「日本文化EXPO」が24日、世界遺産・二条城(京都市中京区)で開かれた。

2015年11月に発足した日本文化産業国際振興協会(JCI、東京)が企画。国内外から招待された約400人が、十二単の着付けの実演や、約4000枚の和紙を使って組み上げられた茶室、六曲一隻の水墨屏風絵などを楽しんでいた。

<http://www.yomiuri.co.jp/national/20160525-OYT1T50007.html>

Walker+ ニュースウォーカー

ニュースウォーカー おでかけ イベント 全国ランキング

テーマ Walker ・住みたい街 ・ショッピング ・旅

ニューストップ グルメ おでかけ ライフスタイル エンタメ 映画 女性 デジ

Walkerplus > ニュースウォーカー > おでかけ > 「日本文化を世界へ」二条城で「日本文化EXPO2016」> 画像

[PR] ババママ必見！手ぶらでラクチンBBQ6選

前の画像

この記事を読む

次の画像



「平成のサムライ」こと修心流居合術兵法「修心館」館長の町井勲氏による居合術

おでかけ

### 「日本文化を世界へ」二条城で「日本文化EXPO2016」

YAHOO! ニュース JAPAN

キーワードを入力 ニュース 検索

トップ 速報 写真 映像 雑誌 個人 ビジネス 特集

雑誌トップ 新着記事一覧 雑誌媒体一覧

## すぐれた日本文化・産業を世界に発信 JCI発足、京都で文化EXPO開催

オーヴロ 5月25日(水)15時55分配信

Twitter Facebook



すぐれた日本文化・産業を世界に発信 JCI発足、京都で文化EXPO開催

日本のすぐれた文化・産業を広く海外に発信することを目的に昨年11月に設立された一般社団法人「日本文化産業国際振興協会（JCI）」がこのほど、世界遺産である京都市の二条城で設立のお披露目を兼ねた「日本文化EXPO2016 in 京都二条城」を開いた。主催者を代表して玉木秀樹・代表理事は「日本文化の継承を何とかしなければならぬ。そういう思いの受け皿を立ち上げました」と設立趣旨を説明した。

玉木代表理事はさらに「以前、化粧品ブランドの海外展開の仕事をしてきたが、1社では限界があった。日本の文化、産業を継承し広めていくためにJCIが窓口になり後世に伝えていきたい。既に日本文化の集合体の海外展開など、さまざまなオファーがきている」と、JCIの活動が世界でも注目を集めていることを明らかにした。

<http://news.walkerplus.com/article/78909/image445289.html>

<http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20160525-00000006-ovo-life>

その他、多数のメディアに掲載